

# 土方歳三の日記



[土方歳三の日記\\_下载链接1\\_](#)

著者:伊東 成郎

出版者:新人物往来社

出版时间:2006.6

装帧:

isbn:9784404028617

その研究論文14本をルポ風にまとめたのが本書。仙台市博物館で発見した土方歳三の手紙についての「憂愛人土方歳三」、映画『御法度』で有名になった加納惣三郎の存在を追求した「加納惣三郎伝説」など、いずれも新選組の真偽が曖昧な史実に関する考察である。本書の巻頭を飾り、タイトルにもなっている「土方歳三の日記」は、故郷に土方歳三自身が送ったという記録が残りながら、消息不明となっている日記が主役である。

著者は昭和18年8月に刊行された雑誌「新風土記」に、多摩地区の郷土史研究家が寄稿した新選組に関する論文を見つける。そこには、まだ名前も決まっていなかった新選組が、後にスポンサーとなる松平容保の御前で上覧試合を行った事実と、そのときのメンバーおよび対戦の組み合わせが書かれていた。そして、そこになにげなく掲載された土方歳三の手記こそが、幻の日記からの丸一日分の引用ではないかと気づく。著者はその内容を分析し、当日の対戦の様子を推理、隊士たちの行動も検証し、その記事がまさに土方歳三の日記から引用されたものであると結論づける。幻の日記を、昭和初期の郷土史研究家が読んでいることに快哉を叫びながらも、それがいつの日にか世に出てくれることを願って著者の考察は終わる。

作者介绍:

目录:

[土方歳三の日記\\_ダウンロード1](#)

标签

土方歳三

评论

-----  
[土方歳三の日記\\_ダウンロード1](#)

书评

-----  
[土方歳三の日記\\_下载链接1](#)